
平成26年
福岡県経済データファイル

福岡県商工部

— CONTENTS —

第1章 福岡県の経済動向

1. 概況	2
＜企業部門＞	
2. 生産	5
3. 貿易	6
4. 設備投資	9
5. 工場立地	10
6. 創業率、廃業率	11
7. 企業倒産	11
8. 外資系企業の進出	12
9. 海外進出	12
＜家計部門＞	
10. 個人消費	13
11. 雇用	14
＜その他関係指標＞	
12. 住宅建設	14
13. 公共投資	15
14. 物価	15
15. 研究機関・教育	16

第2章 福岡県の商工業

1. 製造業	18
(1) 主要産業	18
(2) 地場産業	23
2. 商業	25
3. サービス業	27
4. 観光	30

付属資料

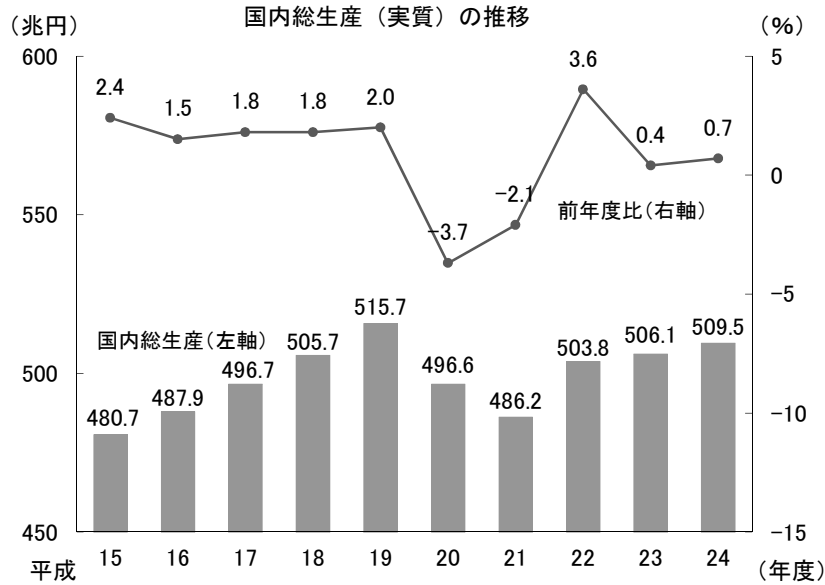
データ① 事業所数及び従業者数の推移（産業大分類別）（福岡県・全国）	32
データ② 工業における事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移（福岡県・全国）	33
データ③ 工業における事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移（産業中分類別）（福岡県・全国）	34
データ④ 商業における事業所数・従業者数・年間商品販売額の推移（卸売・小売別）（福岡県・全国）	36
データ⑤ 都道府県別企業数	38
データ⑥ 都道府県別常用雇用者・従業者数	39
データ⑦ 福岡県経済の推移	40
マップ① 主要工場	42
マップ② 主要自動車関連事業所	43
マップ③ 主要半導体関連事業所	44
マップ④ 主要食料品・たばこ関連事業所	45

第1章 福岡県の経済動向

1. 概況

平成 24 年度の国内総生産は 3 年連続のプラス成長

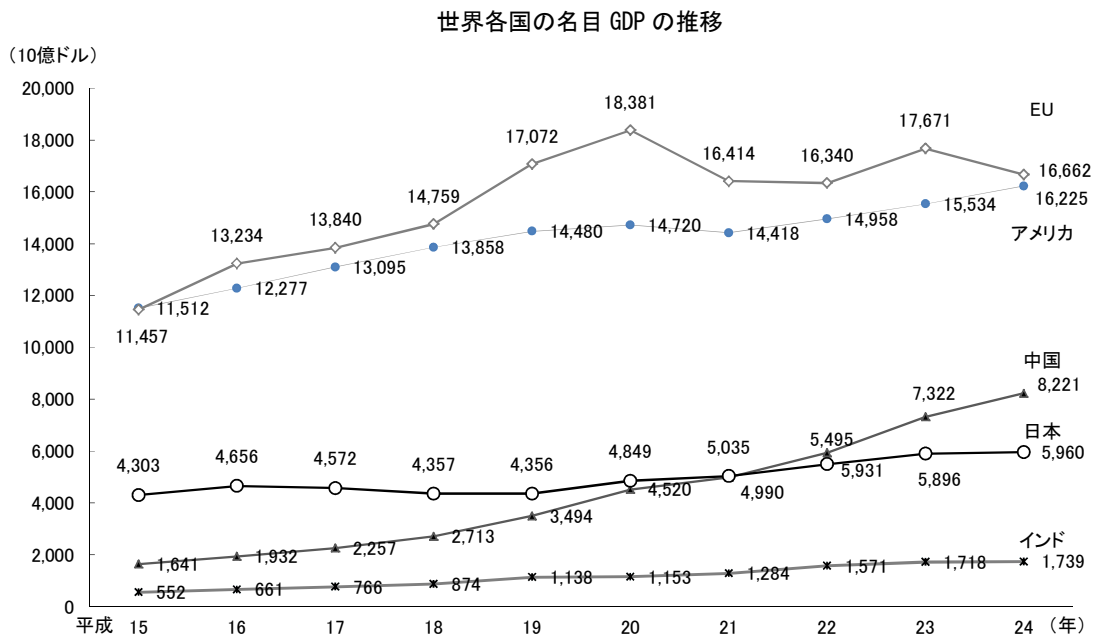
平成 24 年度の国内総生産（GDP、実質連鎖）は 509.5 兆円、前年度比（成長率）プラス 0.7%となり、3 年連続でプラス成長となった。



注) 実質・連鎖方式
資料) 内閣府「国民経済計算」

平成 24 年世界の国内総生産は EU で減少

平成 24 年の世界各国の国内総生産（名目 GDP）は、EU が 16.7 兆ドル、アメリカが 16.2 兆ドル、中国が 8.2 兆ドル、日本が 6.0 兆ドルとなった。

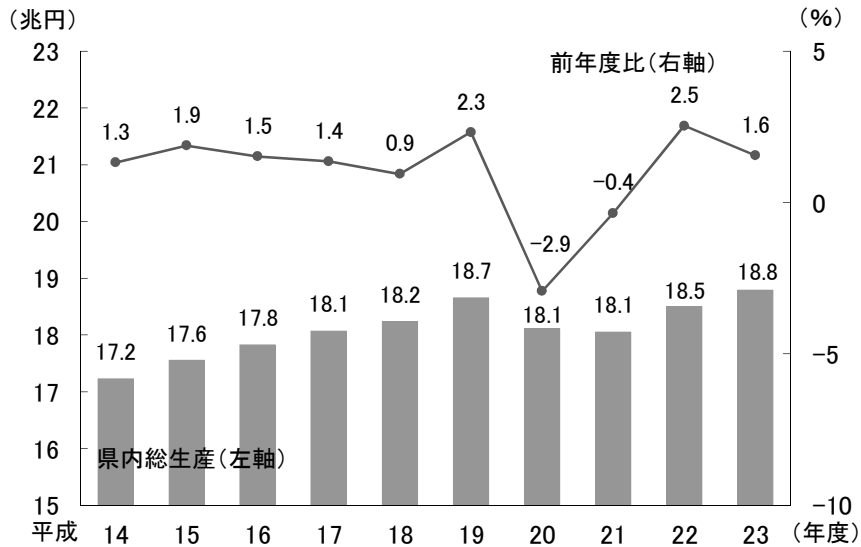


資料) ジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(J-F I L E) より九経調作成

平成 23 年度の実質県内総生産は全国を上回る伸び

平成 23 年度の実質県内総生産は 18 兆 7,980 億円、1.6%のプラス成長となった。

県内総生産（実質）の推移



注) 実質・連鎖方式
資料) 福岡県「県民経済計算」

福岡県はアイルランド、フィリピンと同程度の経済規模

平成 23 年の福岡県の名目 GDP は 225,159 百万ドルとなり、アイルランドやフィリピン、エジプトと同程度の経済規模を誇っている。

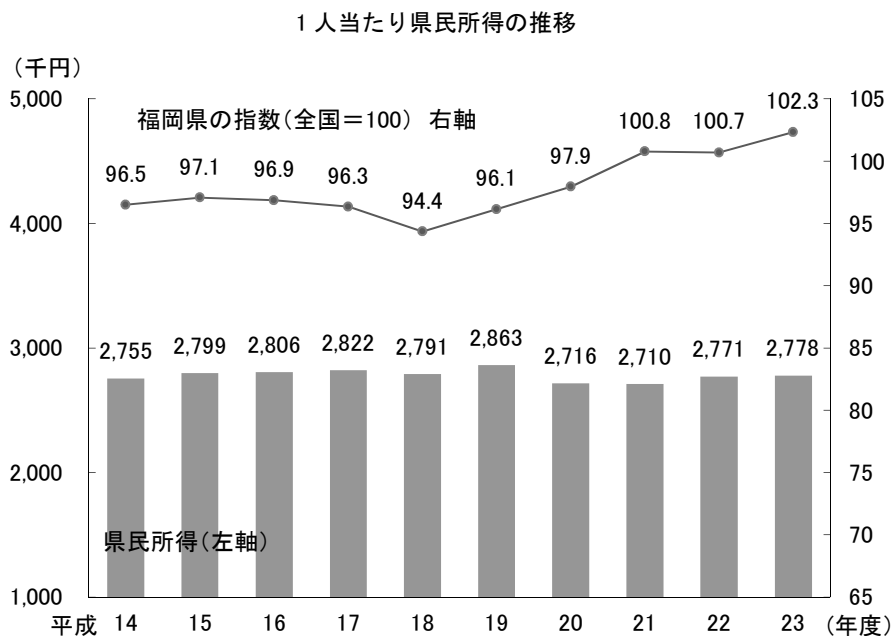
福岡県と世界の名目 GDP 推移と比較 (平成 23 年)

	(百万ドル)	
	平成23年	対福岡県比 (福岡県=100)
ルーマニア	189,776	84.4
パキスタン	208,860	92.9
チェコ	217,077	96.6
アイルランド	221,022	98.3
フィリピン	224,754	100.0
福岡県	225,159	100.0
エジプト	231,222	102.9
ポルトガル	237,586	105.7
イスラエル	242,920	108.1
香港	243,302	108.3
ナイジェリア	245,229	109.1
チリ	248,592	110.6
シンガポール	259,850	115.6
フィンランド	263,247	117.1
マレーシア	287,934	128.1

資料) 総務省「世界の統計」、福岡県「県民経済計算」

1 人あたり県民所得は前年度比でわずかに増加

平成 23 年度の福岡県の 1 人あたり県民所得は 277.8 万円、前年度に比べ 7 千円増加し、2 年連続で増加した。



資料) 福岡県「県民経済計算」

産業別構成比では第3次産業が約8割

平成 23 年度県内総生産の産業別構成比は、第 1 次産業が 0.8%、第 2 次産業が 19.7%、第 3 次産業が 78.8%となっている。

経済活動別県内総生産構成比 (名目・%) の推移

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
第1次産業	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.8	0.8
第2次産業	20.5	20.3	20.4	20.2	20.1	20.5	20.4	19.0	19.7	20.2	19.7
製造業	14.4	14.0	15.2	15.0	14.9	15.0	15.3	13.7	14.9	15.3	15.0
建設業	5.8	6.2	5.1	5.1	5.0	5.3	5.0	5.2	4.7	4.8	4.6
第3次産業	78.4	78.4	78.3	78.6	78.7	78.2	78.3	79.6	79.1	78.4	78.8
卸売・小売業	17.3	16.8	16.7	16.8	16.5	15.3	14.5	14.7	14.7	14.6	15.2
サービス業	22.9	23.1	23.2	23.6	21.0	21.2	21.8	22.7	22.6	22.3	22.5

注) 1. 名目値

2. 県内総生産は産業別県内総生産の小計から輸入品に課される税・関税が加えられ、総資本形成に係る消費税が控除されるため、構成比の合計は 100 にはならない

資料) 福岡県「福岡県民経済計算の概要」

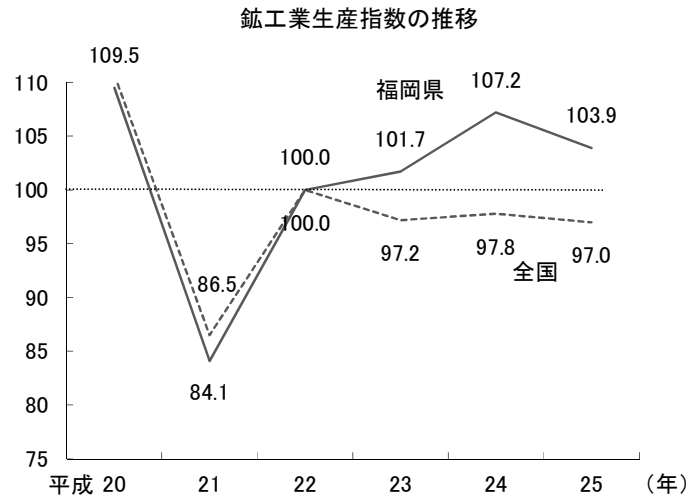
〈企業部門〉

2. 生産

(1) 全体

福岡県の鉱工業生産指数は全国を上回る

平成 25 年の福岡県の鉱工業生産指数（平成 22 年=100）は 103.9 と全国（97.0）を上回った。



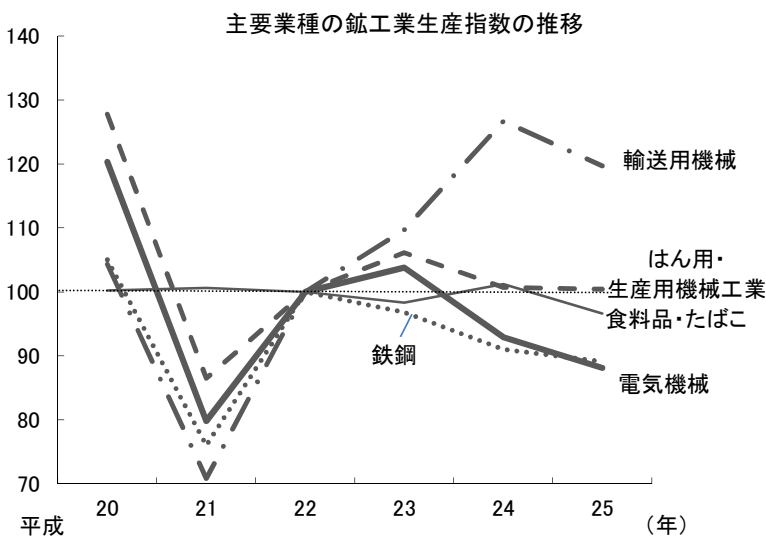
注) 平成 22 年を 100 とする

資料) 福岡県「福岡県鉱工業指数」、経済産業省「鉱工業指数」

(2) 主要部門

輸送用機械の生産指数、前年を下回るも高水準を維持

平成 25 年の福岡県の鉱工業生産指数（平成 22 年=100）を業種別にみると、全ての業種で前年を下回った。



	20年	21年	22年	23年	24年	25年
輸送用機械	104.3	70.8	100.0	109.7	126.7	119.7
鉄鋼	105.0	76.0	100.0	96.8	91.0	89.1
食料品・たばこ	100.2	100.6	100.0	98.3	101.2	96.6
はん用・生産用機械工業	127.8	86.5	100.0	106.1	100.7	100.4
電気機械	120.3	79.8	100.0	103.8	92.9	88.1

注) 平成 22 年を 100 とする

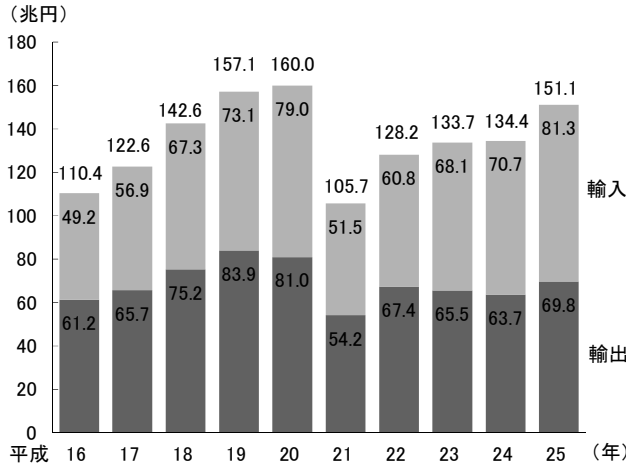
資料) 福岡県調査統計課「福岡県鉱工業指数」

3. 貿易

貿易額は4年連続で増加

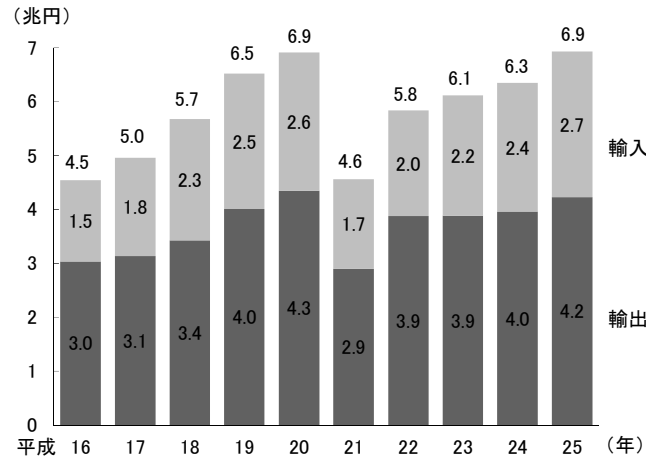
平成 25 年の福岡県の貿易額は、6.9 兆円（輸出額 4.2 兆円・輸入額 2.7 兆円）となった。輸出・輸入とも増加し、貿易額は4年連続で増加となった。

貿易額の推移（全国）



注) 平成 25 年は速報値
資料) 財務省「貿易統計」

貿易額の推移（福岡県）

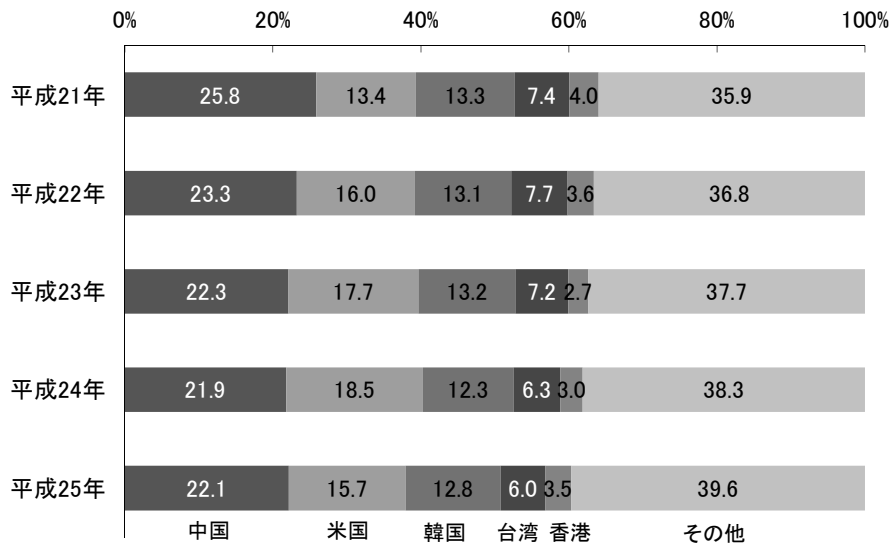


注) 平成 25 年は速報値
資料) 門司税関「九州経済圏各県別の貿易」

国別輸出比率は中国への輸出が約2割

平成 25 年の福岡県の輸出額は、中国に次いで米国が多い。前年と比べ米国向けシェアが 2.8 ポイント減少した。

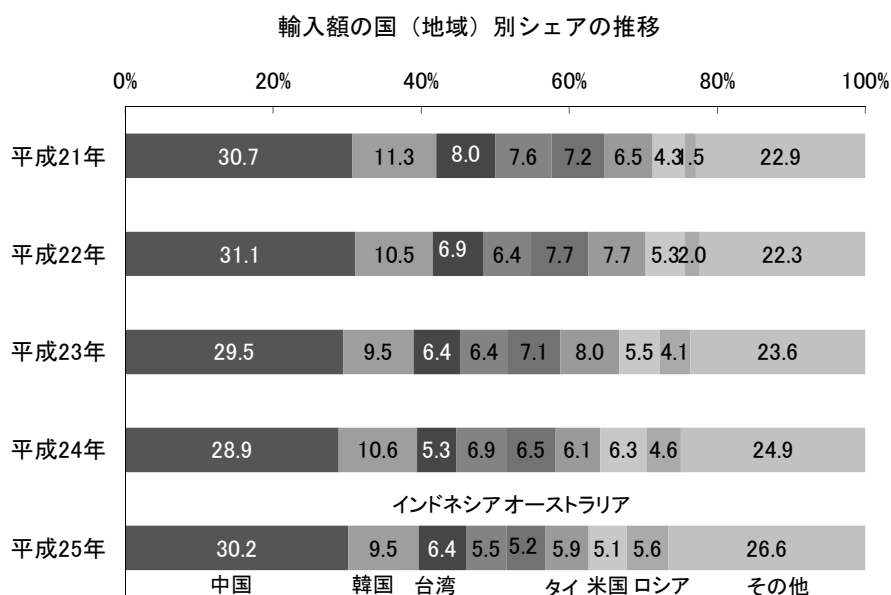
輸出額の国（地域）別シェアの推移



資料) 門司税関「九州経済圏各県別の貿易」

国別輸入比率は中国からの輸入が約3割

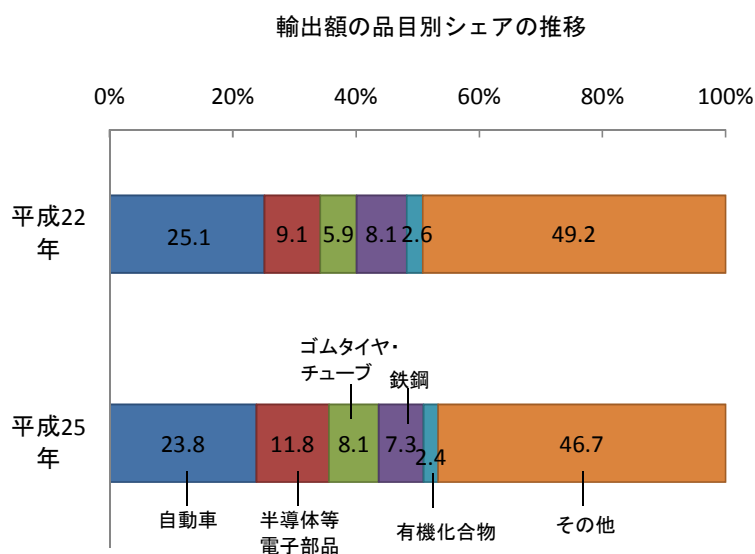
平成 25 年の福岡県の輸入額は、地域別にみると中国の輸入比率が 30.2%と最も高い。



資料) 門司税関「九州経済圏各県別の貿易」

品目別輸出額は自動車が多

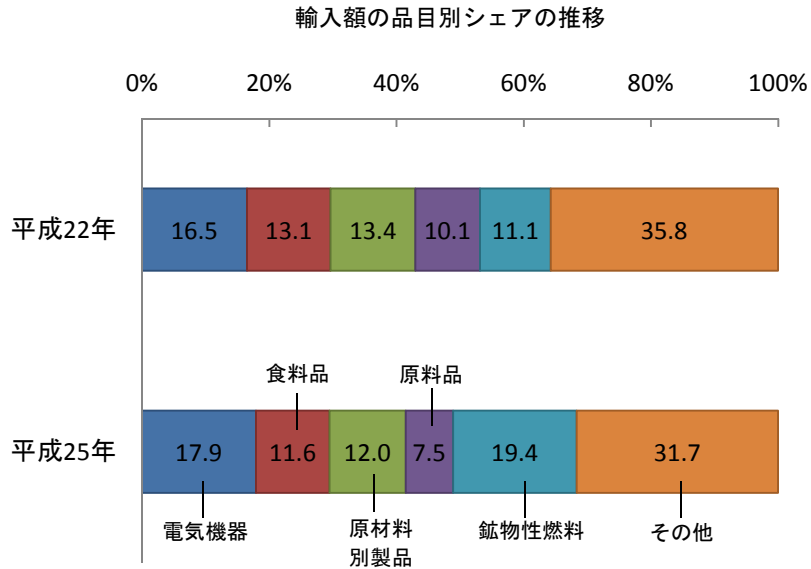
平成 25 年の福岡県の品目別輸出額は自動車が 23.8%と最も多く、次いで半導体等電子部品が 11.8%となっている。



資料) 門司税関「九州経済圏各県別の貿易」

品目別輸入額は鉱物性燃料の比率が上昇

平成 25 年の福岡県の品目別輸入額は、発電用燃料の増加により、鉱物性燃料の比率が最も大きくなっている。

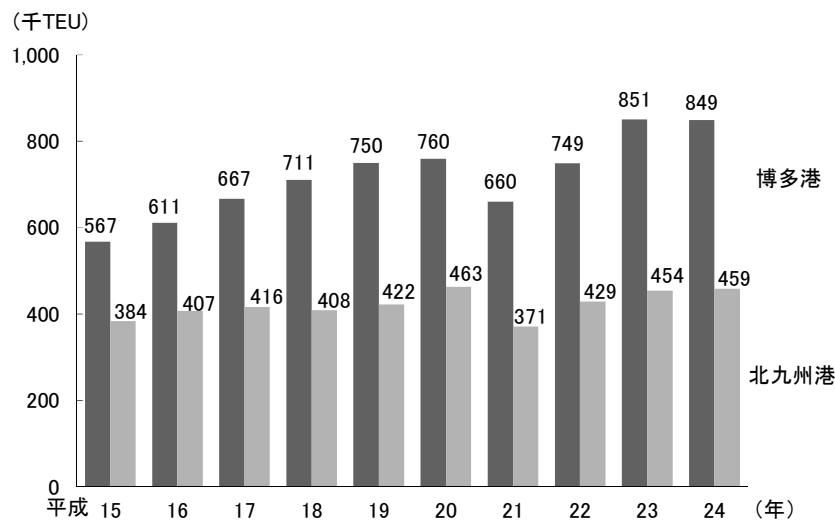


資料) 門司税関「九州経済圏各県別の貿易」

博多港と北九州港のコンテナ取扱量は前年とほぼ同規模

平成 24 年の博多港の国際コンテナ取扱量は、84.9 万 TEU。北九州港は 45.9 万 TEU となり、両港とも前年とほぼ同規模の取扱量となった。

博多港と北九州港の国際コンテナ取扱量の推移



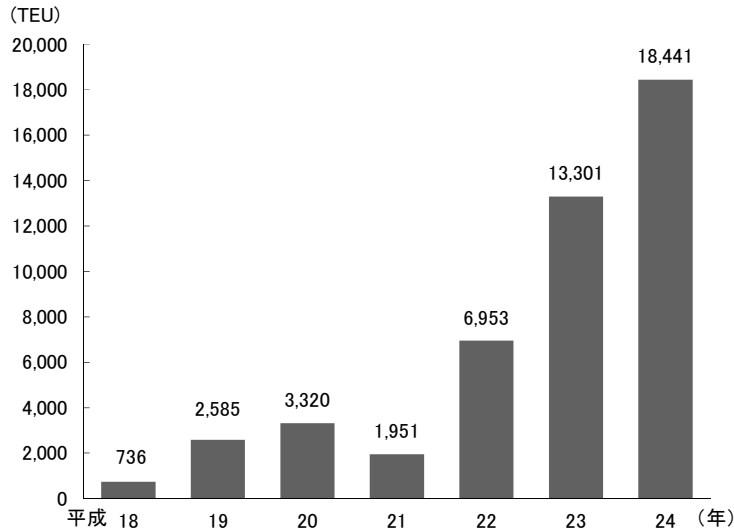
注) TEU は 20 フィートコンテナに換算した数

資料) 福岡市港湾局 北九州市港湾局

三池港のコンテナ取扱量は大幅に増加

平成 24 年の三池港の国際コンテナ取扱量は、1.8 万 TEU となり、前年比 38.6% 増と大幅に増加している。有明海沿岸道路の開通でアクセスが向上するなど、取扱量を伸ばしている。

三池港の国際コンテナ取扱量の推移



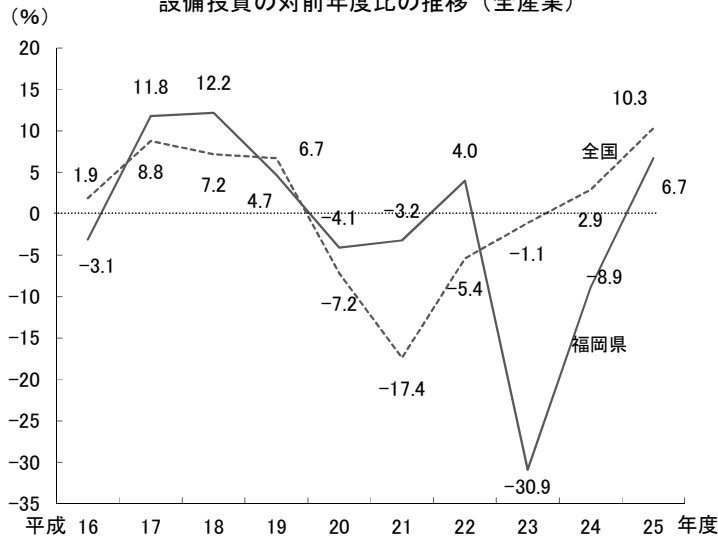
資料) 福岡県港湾課

4. 設備投資

平成 25 年度の設備投資計画は前年度比プラスに回復

平成 25 年度の福岡県の設備投資計画は、3 期ぶりに前年度比プラスとなっている。

設備投資の対前年度比の推移 (全産業)

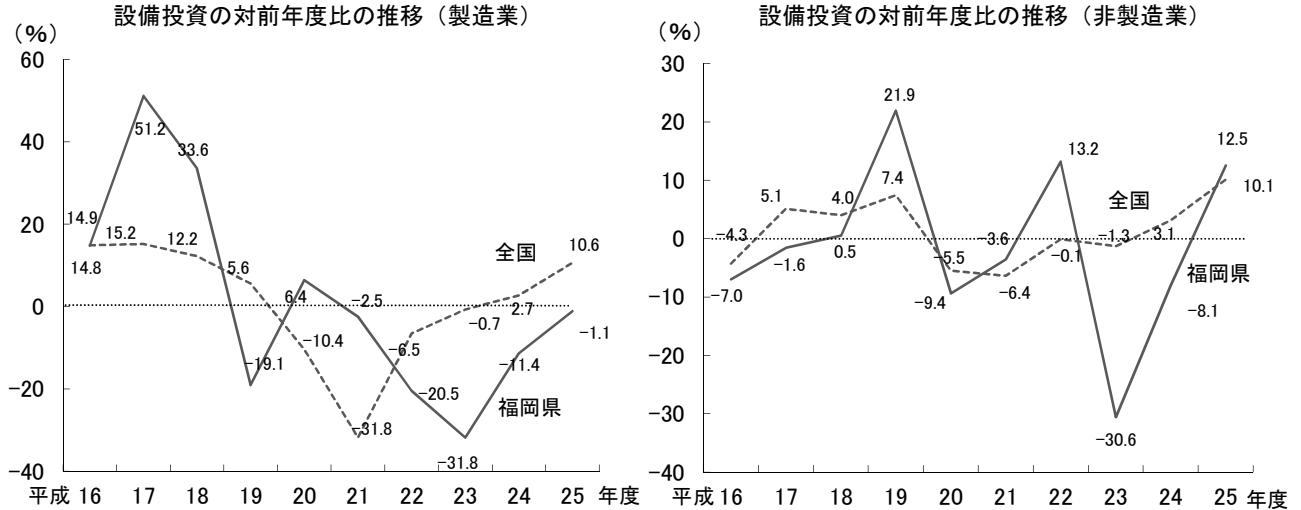


注) 平成 25 年度は計画

資料) 日本政策投資銀行「地域別設備投資計画調査」(平成 25 年 8 月)

非製造業はプラスに転じる

平成 25 年度の福岡県の設備投資計画は、製造業が前年度比 1.1%のマイナスとなる。一方、非製造業で 12.5%のプラスとなっている。



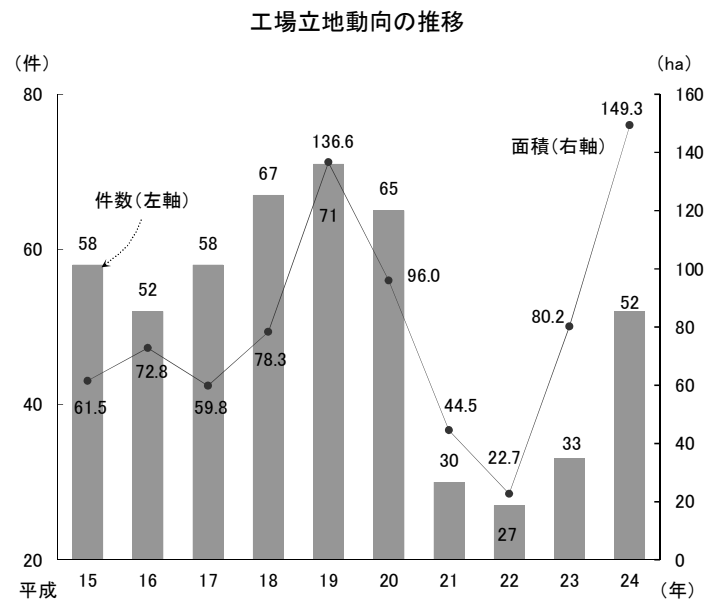
注) 平成 25 年度は計画

資料) 日本政策投資銀行「地域別設備投資計画調査」(平成 25 年 8 月)

5. 工場立地

工場立地件数は増加傾向

平成 24 年の福岡県の工場立地件数は 52 件、面積は 149.3ha となり、件数、面積とも前年より大幅に増加した。



注) 1. 工場を建設する目的で 1,000 m²以上取得した企業

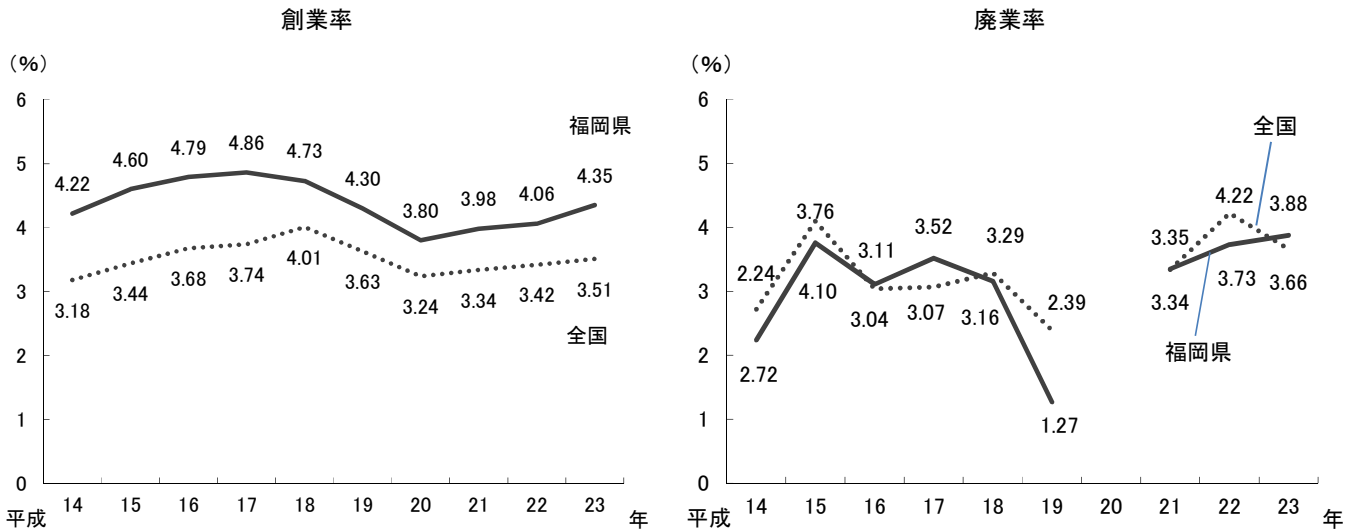
2. 対象業種は製造業、電気業、ガス業、熱供給業

資料) 経済産業省「工場立地動向調査」、福岡県企業立地課

6. 創業率、廃業率

福岡県の創業率は全国を上回る

平成 23 年の福岡県の創業率は、4.35%と全国よりも 0.84 ポイント高い。また、廃業率は、3.88%と全国より 0.22 ポイント高い。



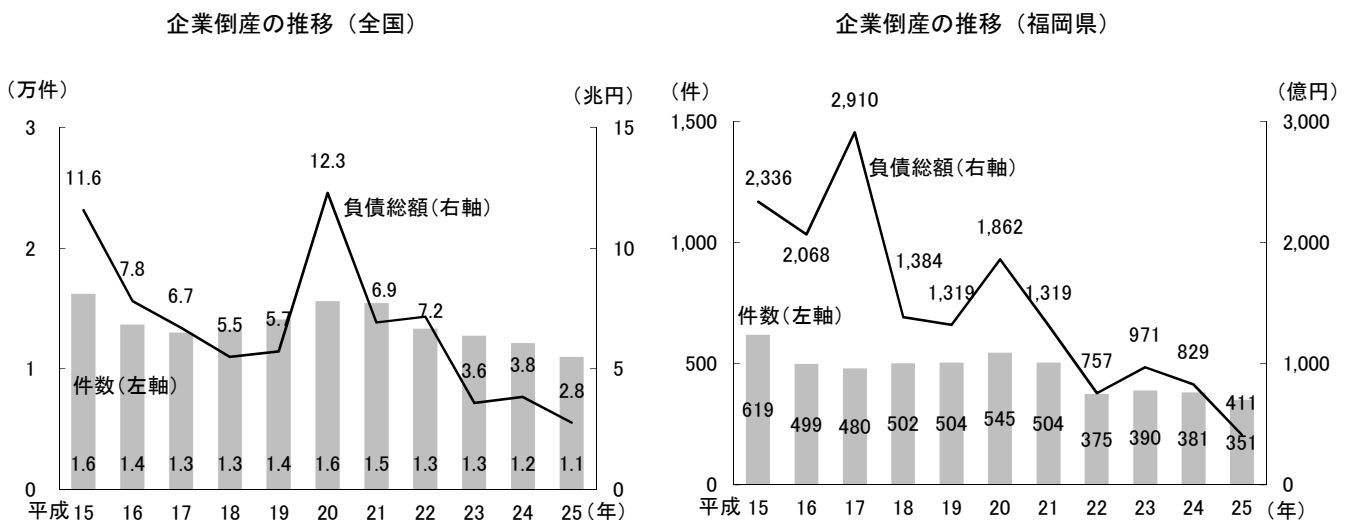
注) 平成 19 年の廃業率及び 20 年の創業率は前年会社数として用いている平成 19 年の国税庁統計年報の申告法人数の集計期間が変更されたため、累年比較はできない。また同様の理由により、平成 20 年の廃業率は公表されていない。

資料) 国税庁「国税庁統計年報書」、法務省「登記統計年報」より福岡県作成

7. 企業倒産

企業倒産は件数、負債総額とも減少

平成 25 年の福岡県の企業倒産は、件数 351 件、負債総額 411 億円となり、件数、負債総額とも前年から減少した。



資料) 東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」

8. 外資系企業の進出

福岡県への海外企業の進出は九州の7割を占める

福岡県への外資系企業の進出は、322件となっており、九州7県の7割以上を占めている。形態別にみると、8割以上が支店・営業所となっている。

九州7県の形態別外資系企業の進出状況（2011年9月時点）

（単位：件、％）

件数		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	九州7県
		本社	29	1	3	2	0	1	2
支店・営業所	270	2	11	33	14	9	25	364	
工場	15	2	2	5	3	4	5	36	
その他	18	3	3	3	0	6	1	34	
計	322	8	19	40	17	19	30	455	
構成比	本社	9.0	12.5	15.8	5.0	0.0	5.3	6.7	8.4
	支店・営業所	83.9	25.0	57.9	82.5	82.4	47.4	83.3	80.0
	工場	4.7	25.0	10.5	12.5	17.6	21.1	16.7	7.9
	その他	5.6	37.5	15.8	7.5	0.0	31.6	3.3	7.5

注) 1. その他は物流センターや研修所など

2. 進出形態が複数ある場合もあり重複カウントしているため、構成比合計は100%にならない場合もある

資料) 九州経済調査協会「九州・山口の外資系企業2011」

9. 海外進出

平成25年は海外進出件数が減少

福岡県の地場企業における平成25年の海外進出件数は、22件となった。ここ数年、中国への進出が減少している。

福岡県の地場企業における海外進出状況

進出先	平成16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
韓国	4	1	1			2	1	3	2	
中国	15	28	23	18	11	14	30	18	9	4
台湾	1	2	3		1	3	3	1	1	1
香港	2	1	3		1	2	1	1		1
ベトナム	2	1	1		5	5	2		2	2
タイ	4	1	4	3	2	2	1	3	5	1
シンガポール					2	4	2	2		3
マレーシア	2	1			2		1		1	1
フィリピン		1	1		2	1		1		1
インドネシア	3	2			1			1	2	
カンボジア						1				1
ミャンマー									1	
インド	1			2	1	1	8	4		2
バングラデシュ							1		1	
サウジアラビア					1					
アラブ首長国連邦		1								
イギリス	2		2	2						
オランダ	1					2	1			
ドイツ	2	1		1	1				1	
オーストリア							1			
トルコ										1
ベルギー									1	
スイス					1					
ポーランド				1						1
ロシア									1	1
チェコ共和国	1					1			1	
カナダ									1	
アメリカ	4	2	3	2	4	1	5	6	1	
メキシコ			1			1			1	1
ブラジル								1		
エジプト							1			
南アフリカ									1	
オーストラリア								1		1
合計	44	42	42	29	35	40	58	42	32	22

注) 個人向けサービスを行う支店・店舗、フランチャイズ展開はカウントしていない

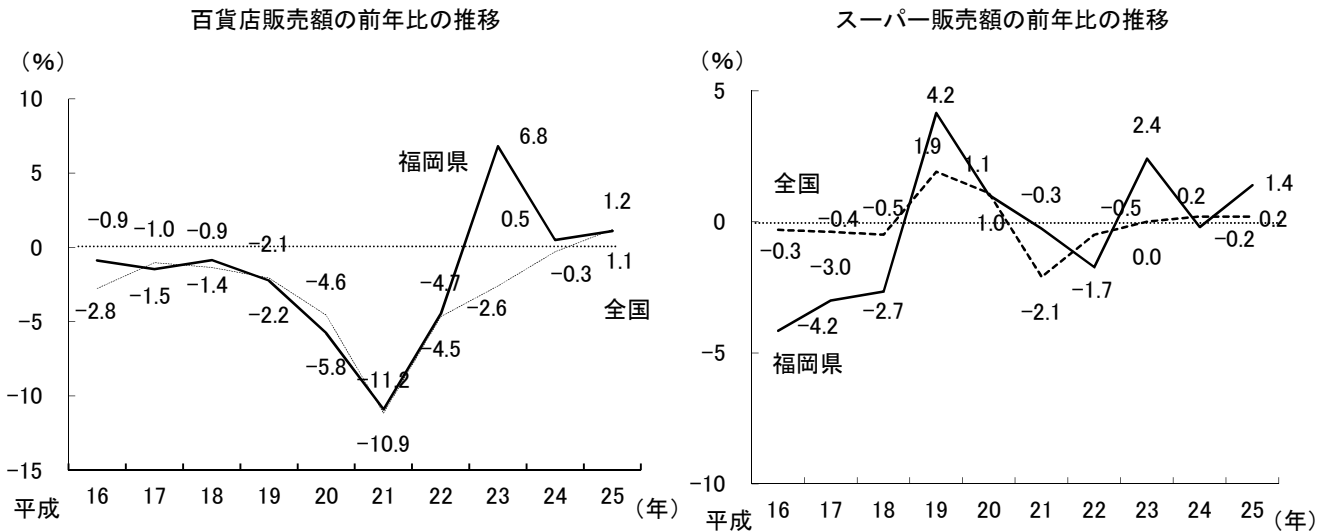
資料) 九州経済調査協会「データ九州 九州・山口地場企業の海外進出2013」

〈家計部門〉

10. 個人消費

百貨店、スーパー販売額は前年比プラス

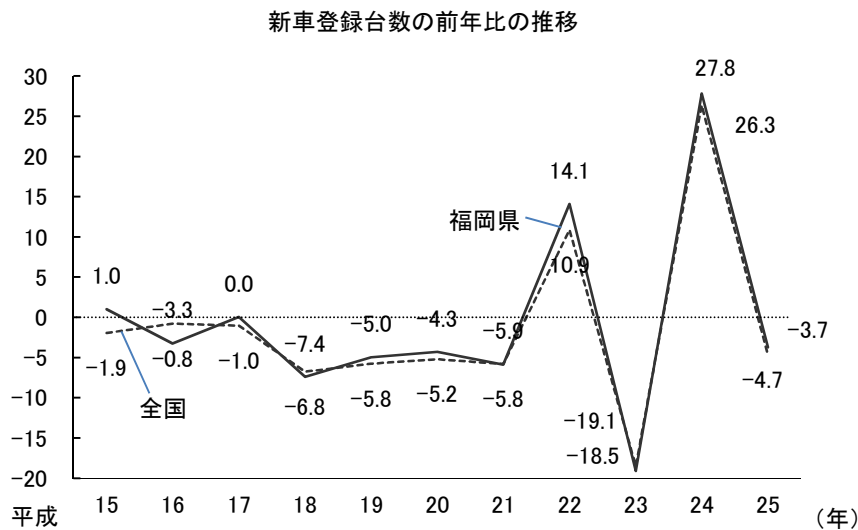
平成 25 年の福岡県の百貨店販売額は前年比プラス 1.2%となった。スーパー販売額は前年比プラス 1.4%となり、ともに全国を上回った。



資料) 経済産業省「商業販売統計」

新車登録台数はわずかに減少

平成 25 年の福岡県の新車登録台数は、前年のエコカー補助金の反動もあり、前年比 3.7%のマイナスとなった。



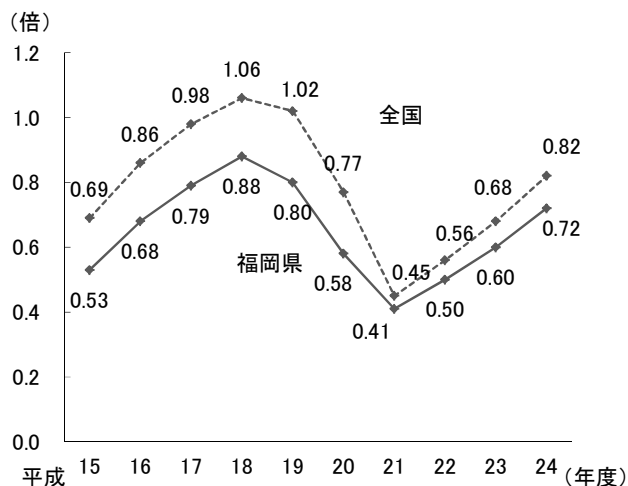
資料) 福岡県自動車販売店協会、日本自動車販売協会調べ

11. 雇用

雇用情勢は改善傾向

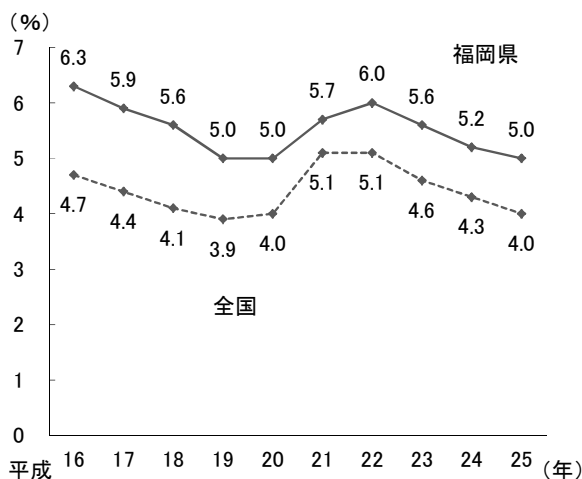
平成 24 年度の福岡県の有効求人倍率は 0.72 倍、また平成 25 年の失業率は 5.0%といずれも改善傾向となっている。

有効求人倍率の推移



資料) 福岡労働局「職業安定業務年報」

失業率の推移



資料) 総務省「労働力調査」

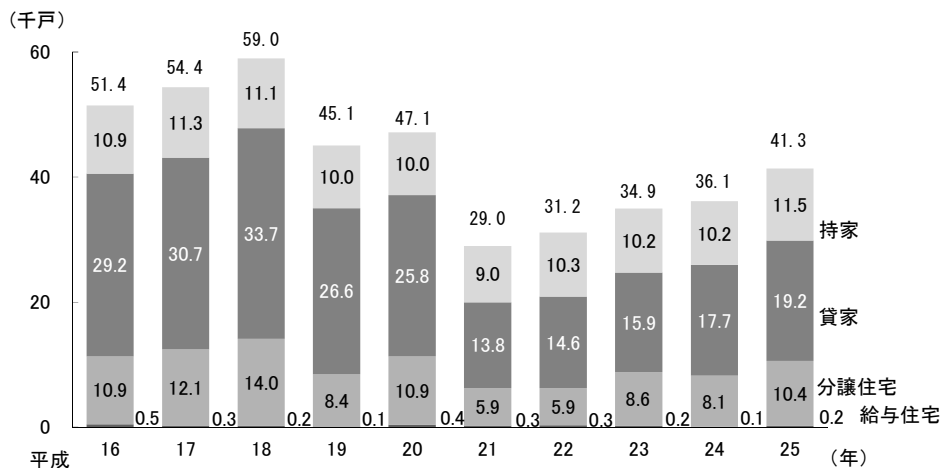
〈その他関係指標〉

12. 住宅建設

住宅着工戸数は4年連続で増加

平成 25 年の福岡県の住宅着工戸数は、消費税率引上げ前の駆け込みも見られ、4年連続の増加となった。

住宅着工戸数の推移



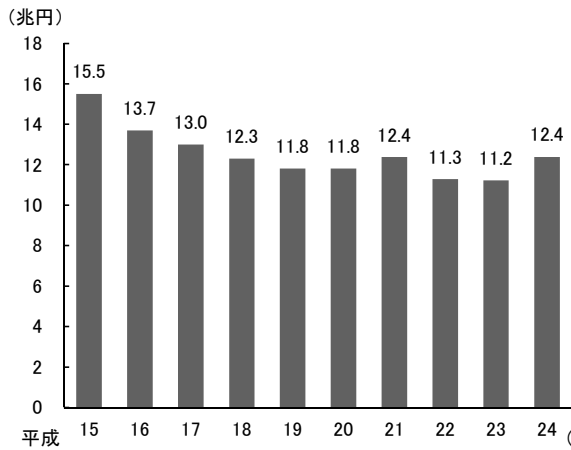
資料) 国土交通省「建築着工統計調査」

13. 公共投資

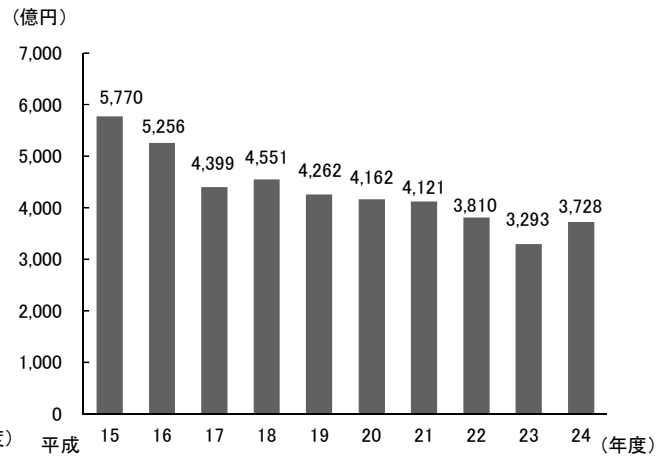
公共工事は6年ぶりに増加

平成 24 年度の福岡県の公共工事請負金額は 3,728 億円となり、6 年ぶりの増加となった。

公共工事請負金額の推移（全国）



公共工事請負金額の推移（福岡県）



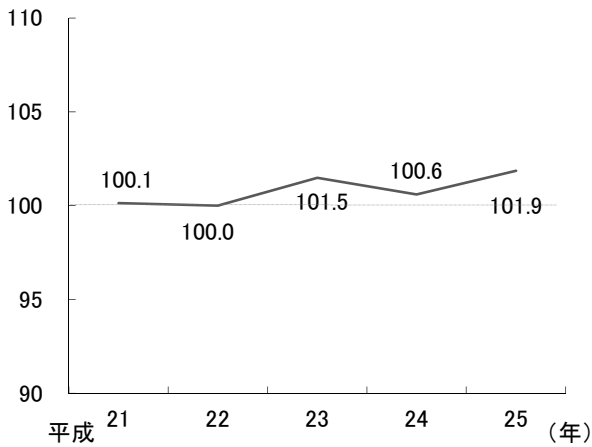
資料) 西日本建設業保証調べ

14. 物価

福岡の消費者物価はわずかに低下

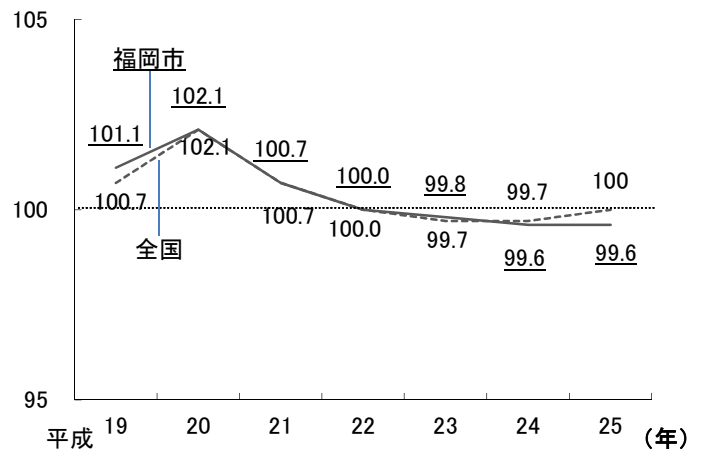
全国の企業物価指数は、平成 25 年が 101.9 と上昇に転じた。消費者物価指数は、全国の 100 に対し、福岡市は 99.6 となっている。

国内企業物価指数の推移



注) 平成 22 年を 100 とする
資料) 日本銀行「企業物価指数」

消費者物価指数の推移



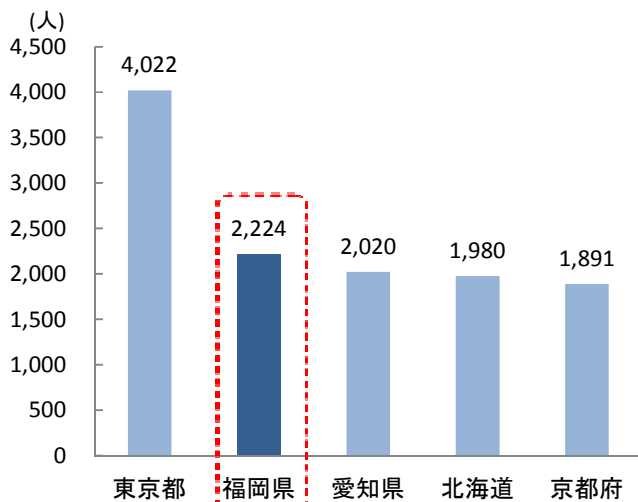
注) 平成 22 年を 100 とする
資料) 総務省「消費者物価指数」

15. 研究機関・教育

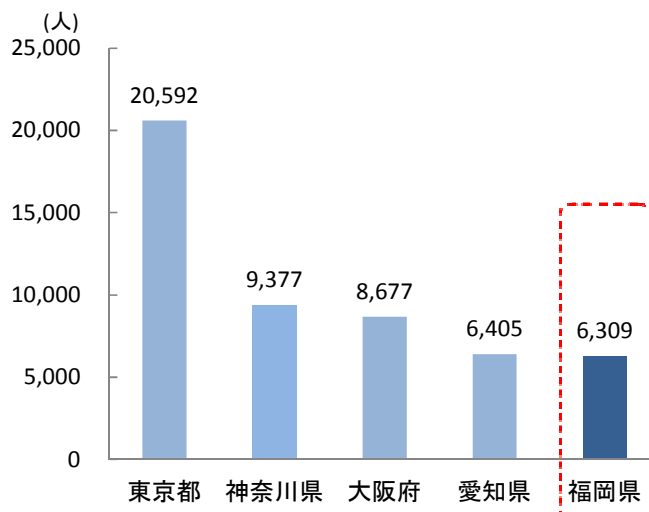
理工系学部(国立)の入学定員数は全国2位

福岡県内の国立大学における理工系学部の入学定員数は、2,224人と全国で2番目に多い。また、私大を含む理工系学部の入学定員数は、6,309人となっている。

平成25年度の国立大学(理工系)入学定員数



平成25年度の全大学(理工系)入学定員数



資料) 全国学校データ研究所「全国学校総覧(2013年版)」より福岡県集計

人口千人当たりの大学生数は全国を上回る

平成25年度の福岡県の大学数は34、学生数は121,134人で、人口千人当たり学生数は23.7人と全国平均(22.3人)を上回っている。

大学数、学生数(平成25年度)

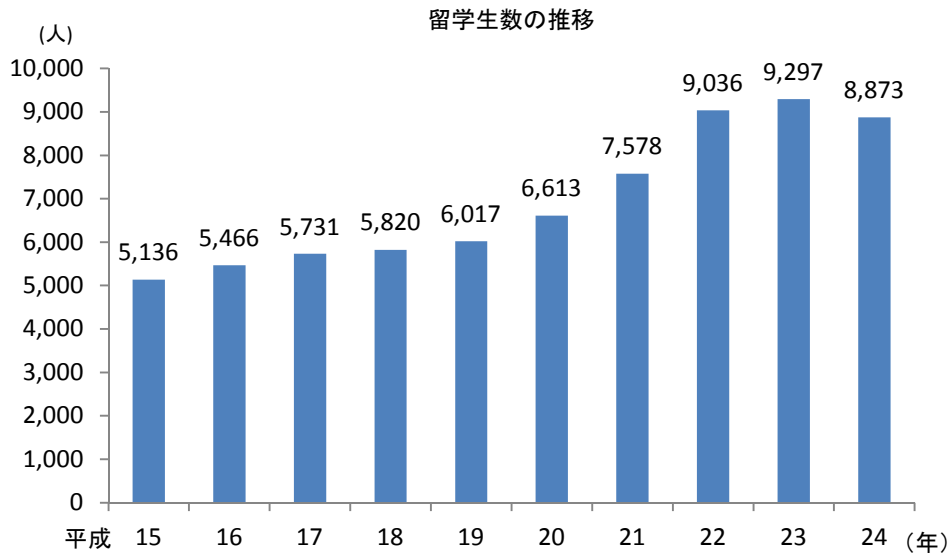
	学校数	学生数	人口千人当り
			学生数
全国	782	2,868,872	22.3
九州8県	81	242,875	16.5
福岡県	34	121,134	23.7
佐賀県	2	8,834	10.4
長崎県	10	19,161	13.4
熊本県	9	28,827	15.8
大分県	5	15,756	13.1
宮崎県	7	11,182	9.8
鹿児島県	6	17,959	10.6
沖縄県	8	20,022	13.9

注) 学校数は大学本部所在地による
学生数は大学院等を含む

資料) 文部科学省「学校基本調査報告書」、国土地理協会「住民基本台帳人口要覧」

留学生数は平成15年と比べ1.7倍に増加

平成24年の福岡県の留学生数は8,873人となり、全国で3番目に多い。前年より減少したものの、平成15年と比較すると1.7倍に増えている。



資料) 福岡県「福岡県の国際化の現状 [データブック]」